

羽田空港跡地第1ゾーン都市計画公園 コンセプトブック【概要版】

羽田空港跡地第1ゾーン整備方針 重点プロジェクト「多目的広場を活用した憩いとにぎわいの創出」の実現



羽田空港公園の考え方の土台

羽田空港公園についての区の考え方

○歴史的経緯／立地特性

・羽田空港跡地は旧三町住民の強制退去、空港の発展と航空機騒音軽減のための沖合展開により生まれた土地であり、公園周辺に市街地がない、24時間国際空港・多摩川・羽田イノベーションシティ(新産業創造・発信拠点)に近接といった他にはない特性を有する。

○社会背景

・適切な維持・運営による公園施設の適正更新とともに、公園の質や柔軟性を高め、利用者の利便性・快適性向上に資する機能や役割に留意する必要がある。

○区民ニーズ

・アイデア募集や意見交換会・成果発表会から、多様なニーズを把握(裏面:使い方想像図)。

目指す5つの方向性	事業手法の考え方
気軽にスポーツができる環境づくり	以下3点を考慮し、公民連携手法の1つである 「公募設置管理制度(Park-PFI)」の活用を基本とする。 ① ゼロから考える施設配置や使いかたの自由度の高さ ② 限られた公園面積における多種多様なニーズの実現 ③ 時代やニーズの変化に柔軟に対応できる管理・運営
人々の交流機会創出	
歴史や文化の発信	
災害への備え	
羽田イノベーションシティ等との連携	

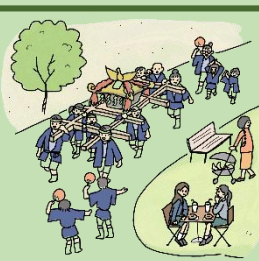
○区民ニーズ(活動シーン)の一例

A-③色々なスポーツを楽しむ



- ・球技やニュースポーツを楽しめる
- ・自分のレベルに合わせた運動ができる
- ・年齢・障がいに関係なく体験できる
- ・ロッカーや更衣室を利用できる
- ・飛行機を利用する前後に運動できる

C-①羽田について知る



- ・神輿の渡御を間近で見ることができる
- ・法被を着て踊る
- ・おまつりで、地元の人と交流する
- ・伝統芸能や地域の唄を聴ける
- ・地域活動に参加する

E-②様々な人々と交流する

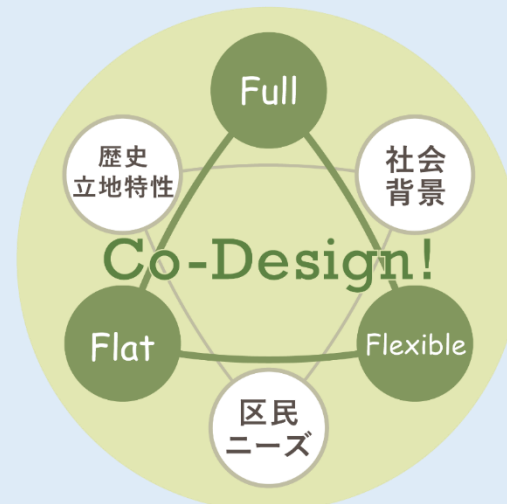


- ・空港利用の旅行者と交流する
- ・旅行の出発前に立ち寄れる
- ・海外のことを教えてもらえる
- ・地元の人が名所、町の魅力を紹介する
- ・公園に来ると顔見知りが増える

羽田空港公園のコンセプト

Co-Design!

～みんなでデザインしよう～



○コンセプトの意味

”Co”…一緒に、みんなで
”Design”…よりよい公園のための仕組みづくり
”みんな”…羽田空港公園について考え、行動する全ての人

○ Full(フル)

・充実した活動が可能な公園
・”はじ”から”はじ”まで、めいっぱい使える公園

○ Flat(フラット)

・公園に携わる人達すべてが分け隔てなく交流できる公園
・都市部には貴重な、開けていて平坦な空間を大事にする公園

○ Flexible(フレキシブル)

・時代やニーズに合わせていく柔軟な運営がなされる公園
・時間帯や季節に応じた施設の利用ができる公園

コンセプトに基づいて羽田空港公園を使いこなそう!

○公園施設

- ・5つの方向性とコンセプトを踏まえて、民間事業者から公園デザイン(施設の種類・規模・配置等)の提案を求める。
- ・デザインは、時限的な設置や季節に応じるなど柔軟に、かつ、スペースや時間をめいっぱい活用する。
- ・公園をデザインする際の手がかりとなるゾーニング等を設定する。
- ・使いながら公園デザインを見直していける仕組みを取り入れる。



ゾーニングイメージ

○柔軟な公園運営

○公園に携わるメンバーの役割

- ・利用者:公園を使いこなす、改善に向けた意見、提案
- ・民間事業者:ニーズや区の意向を踏まえた質の高いサービス提供等
- ・区:各種手続き、維持管理、運営支援、モニタリング

○使う・考える・見直すサイクル

・三者で使いかたや運営に関する課題を共有、解決策を考え、見直していく継続的なサイクルを構築する。

○協議会*

・三者が議論する場として、お互いを尊重しながら話し合いを続け、それぞれの強みと協力によってよりよい運営の実現を目指す。



※協議会は都市公園法第17条の2を根拠としたもの

取組みのステップ

事業者サウンディング(事業者との対話)

事業者公募・選定

公園設計・工事

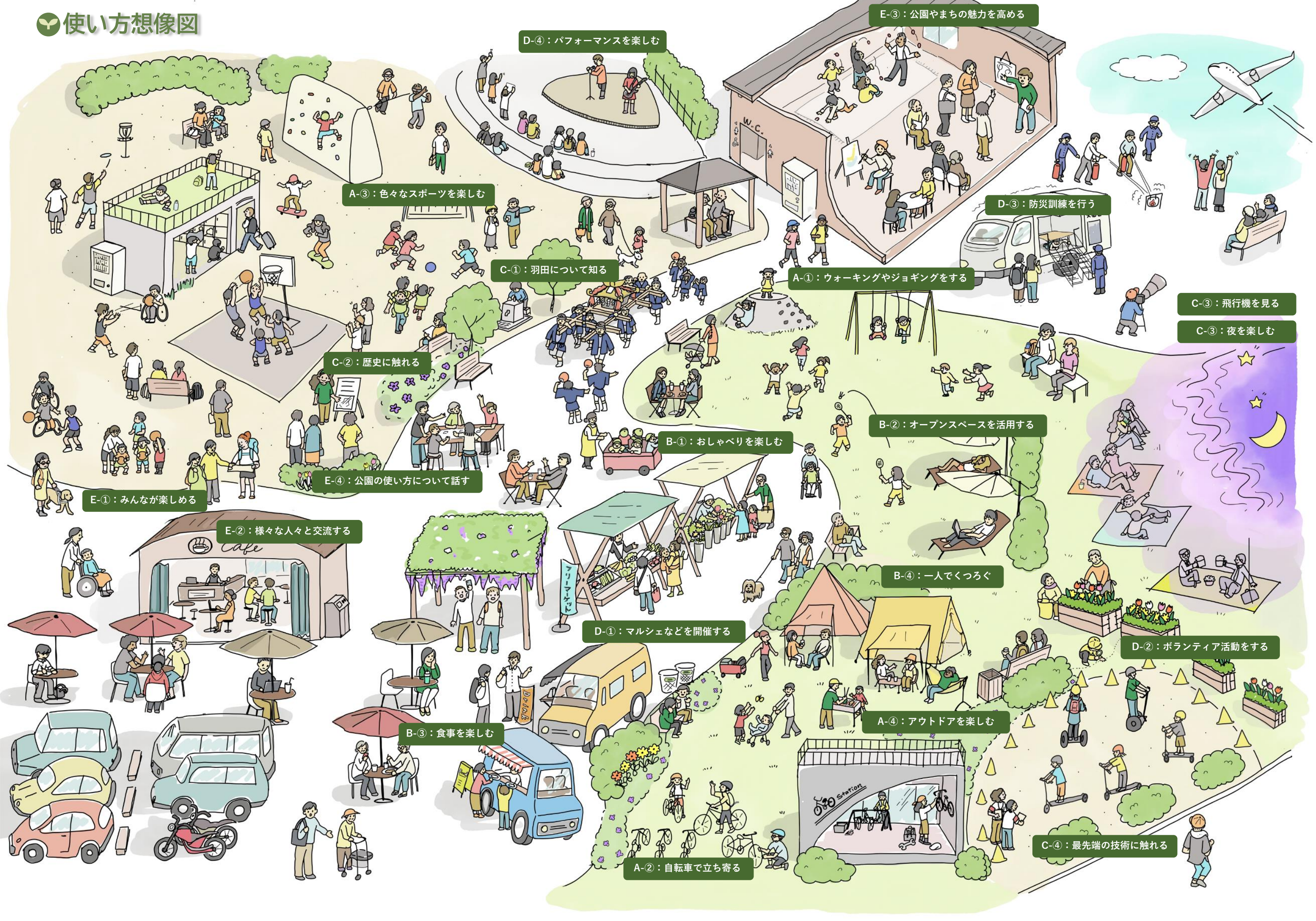
開園

公園運営

モニタリング



使い方想像図



E-③：公園やまちの魅力を高める

D-④：パフォーマンスを楽しむ

A-③：色々なスポーツを楽しむ

D-③：防災訓練を行う

C-①：羽田について知る

A-①：ウォーキングやジョギングをする

C-③：飛行機を見る

C-③：夜を楽しむ

C-②：歴史に触れる

B-②：オープンスペースを活用する

B-①：おしゃべりを楽しむ

E-①：みんなが楽しめる

E-④：公園の使い方について話す

E-②：様々な人々と交流する

B-④：一人でくつろぐ

D-①：マルシェなどを開催する

D-②：ボランティア活動をする

B-③：食事を楽しむ

A-④：アウトドアを楽しむ

A-②：自転車で立ち寄る

C-④：最先端の技術に触れる